

(報道資料)

2019年11月12日  
NHK

## 新放送センター 基本設計の概要について

2016年(平成28年)8月30日に「放送センター建替基本計画」を公表し、2018年4月に第Ⅰ期工事の設計施工業者を決定して以降、「世界を代表する公共メディアの拠点に」「防災・減災報道の拠点に」「創造性を生み出す空間に」「街づくりとの調和」を基本コンセプトに進めてきた新放送センターの基本設計がまとまりました。その概要は以下の通りです。



全ての建替完了後のイメージ図(点線内)

## 【設計のポイント】

### 1. いかなる災害にも対応できる建物と機能

- ▼情報棟・制作事務棟を一体免震構造とし、大地震時の安全性をより高めます。
- ▼液体燃料に加え都市ガスも併用する自家発電設備を整備し、電力の供給が停止した場合でも、防災・減災報道の拠点としての機能維持に万全を期します。

### 2. 地域との調和

- ▼代々木公園や国立代々木競技場の体育館など周辺と調和した自然な色合いのデザインとします。
- ▼公開棟やNHKホールなどの「公開エリア」には、周辺の通り側からも歩行者用通路やエスカレーターなどでアクセスしやすい計画とします。
- ▼建物内外においてバリアフリーを進め、多くの人々が利用しやすいユニバーサルデザインに配慮した設計とします。

### 3. 環境への配慮

- ▼建物の空調等の省エネルギー性能の向上を図るなどCO<sub>2</sub>排出量の削減を推進します。
- ▼建物の屋上緑化や植栽など敷地内の緑化を進めます。

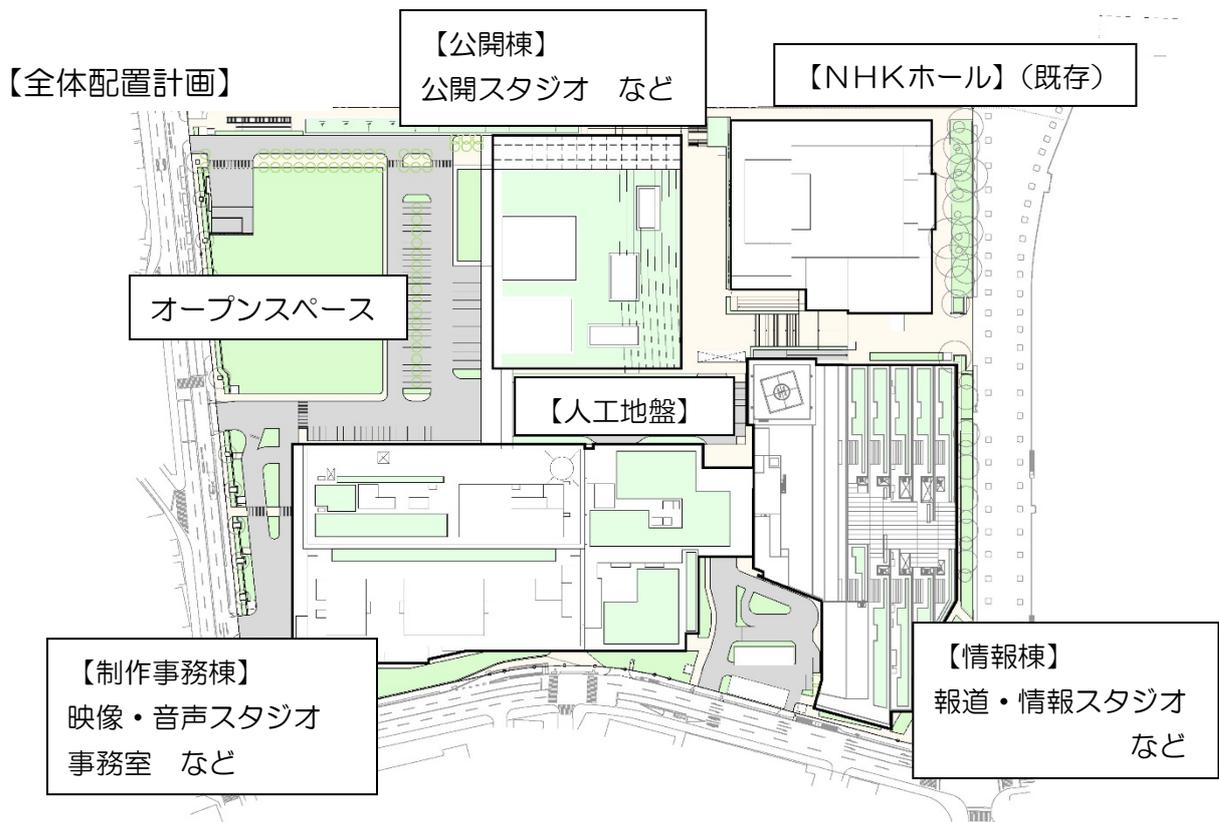
## 【整備概要】 第Ⅰ期工事では、情報棟を建設します。

棟別諸元	情報棟	制作事務棟	公開棟	人工地盤ほか	NHKホール (既存)
整備地	渋谷区神南2-2-1				
敷地面積	82,646 m <sup>2</sup> *1				
建ぺい率	62%				
延床面積 (容積対象 床面積*2)	76,966 m <sup>2</sup>	161,806 m <sup>2</sup>	22,503 m <sup>2</sup>	10,708 m <sup>2</sup>	21,281 m <sup>2</sup>
	293,264 m <sup>2</sup> (247,613 m <sup>2</sup> )				
容積率	300%				
建物高さ*3	約 63m	約 92m	約 33m	—	—
構造形式	鉄骨造 一部鉄骨鉄筋 コンクリート造 (免震構造)	鉄骨造 一部鉄骨鉄筋 コンクリート造 (免震構造)	鉄骨造 (耐震構造)	鉄骨造 (耐震構造)	—
階数	地上 11 階 地下 1 階 塔屋 1 階	地上 18 階 地下 1 階 塔屋 1 階	地上 5 階 地下 1 階 塔屋 1 階	—	—
設計者	竹中工務店・久米設計 設計施工共同企業体				—

\*1：基本計画時では 82,645 m<sup>2</sup>と公表していましたが、直近の測定の結果 82,646 m<sup>2</sup>となります

\*2：駐車場の一部など、容積率計算上の面積に算入しないものを除いた面積

\*3：井の頭通りからの高さ（塔屋含む）



情報棟外観イメージ図（渋谷区役所前交差点より）

### 【工事スケジュール】

- ▼今後、情報棟の工事を行うために必要な実施設計を進め、東京オリンピック・パラリンピック終了後、2020年9月に着工する予定です。まず情報棟の建設地にある現放送センターのふれあいホールなどを解体して、建築工事へと進みます。
- ▼情報棟は2025年の運用開始を目指します。
- ▼情報棟の運用開始後、現放送センターからの機能切替に万全を期すため、第Ⅰ期工事の完了は2026年末となる予定です（基本計画公表時より工期を約1年延長）。
- ▼その後、第Ⅱ期工事へと進みますが、第Ⅱ期以降の具体的なスケジュールについては、引き続き検討していきます。

### 【コスト】

- ▼基本計画で示した想定建設費（建物費、設計・監理料、電源設備費）は以下の通りです（税抜額）。

第Ⅰ期 情報棟	第Ⅱ期以降 制作事務棟・公開棟等
600億円	1,100億円

- ▼第Ⅰ期工事については、設計・施工一括発注方式を採用し、竹中工務店・久米設計 設計施工共同企業体に決定した際の契約額は573億円です。
- ▼第Ⅱ期以降については、今後、発注範囲、契約方式を検討しますが、最も効率的、効果的な技術を活用するなどして、コストの抑制に努めます。
- ▼建設積立資産を活用し、財政への影響を最小限に抑えます。

### 【その他】

- ▼NHKホールは継続して使用するため、2021年3月から2022年6月（予定）まで休館して天井の耐震性を高める改修や設備更新などの工事を行います。なお、NHKホールの休館に伴い、2021年12月の「NHK紅白歌合戦」は、東京・千代田区の東京国際フォーラムで開催し、放送する予定です。
- ▼現放送センターのNHKスタジオパークは、第Ⅰ期工事の着工に伴い、2020年10月に閉館します。  
NHKスタジオパークで行っている番組広報、放送体験などについては、渋谷駅前に今年11月オープンした「NHKプラスクロスSHIBUYA」やNHK放送博物館、各放送局などで実施するほか、親子向けのイベントも各地で開催するなど、視聴者サービスが低下しないよう取り組んでいきます。